



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 トヨタ紡織株式会社

コード番号 3116 URL <http://www.toyota-boshoku.com>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 豊田 周平

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 岩森 俊一

TEL (0566)26-0313

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	292,503	5.4	7,599	△25.7	12,544	24.3	7,505	16.8
25年3月期第1四半期	277,587	64.0	10,227	—	10,094	651.8	6,427	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 14,989百万円 (104.8%) 25年3月期第1四半期 7,318百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	40.51	40.50
25年3月期第1四半期	34.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	604,258	232,741	32.6
25年3月期	583,955	220,740	32.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 197,272百万円 25年3月期 187,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	530,000	△3.8	13,000	△29.1	15,500	△18.1	7,000	△26.1	37.78
通期	1,100,000	1.9	30,000	18.6	34,000	0.3	16,000	1.3	86.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	187,665,738 株	25年3月期	187,665,738 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,363,014 株	25年3月期	2,363,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	185,302,724 株	25年3月期1Q	185,302,910 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は平成25年7月31日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の連結業績につきましては、売上高は、日本地域での昨年のエコカー補助金終了、中国地域の減産影響はあるものの、北中南米地域の増産や為替影響などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ149億円(5.4%)増加の2,925億円となりました。利益につきましては、合理化などの増益要因はありましたが、減産減収の影響、製品価格変動の影響、諸経費の増加などにより、営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ26億円(△25.7%)減少の75億円、経常利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ24億円(24.3%)増加の125億円、四半期純利益につきましては、前年同四半期連結累計期間に比べ10億円(16.8%)増加の75億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、昨年のエコカー補助金終了の減産影響などにより、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ18億円(△1.2%)減少の1,556億円となりました。営業利益につきましては、減産影響などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ2億円(△12.1%)減少の18億円となりました。

②北中南米

当地域におきましては、EFC、RAV4の増産効果や為替影響などにより、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ107億円(24.0%)増加の558億円となりました。営業損失につきましては、増産効果や収益構造改革の成果などはあったものの、固定費の増加などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ0億円(前年同四半期連結累計期間は0億円の営業損失)増加の1億円となりました。

③アジア・オセアニア

当地域におきましては、中国地域の減産影響はあるものの、IMVの増産効果や為替影響などにより、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ38億円(5.3%)増加の766億円となりました。営業利益につきましては、前年同四半期連結累計期間に比べ13億円(△16.1%)減少の71億円となりました。

④欧州・アフリカ

当地域におきましては、欧州債務問題の市場低迷による減産はあるものの、為替影響などにより、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ48億円(30.0%)増加の210億円となりました。営業損失につきましては、固定費の増加などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ2億円(前年同四半期連結累計期間は9億円の営業損失)増加の12億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、現金及び預金の増加、売上債権の増加などにより、前連結会計年度末に比べ203億円増加の6,042億円となりました。

一方、負債は、前連結会計年度末に比べ83億円増加し、3,715億円となりました。主な要因は、買入債務の増加などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ120億円増加し、2,327億円となりました。主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の予想を、売上高5,300億円、営業利益130億円、経常利益155億円、当期純利益70億円、また、通期の予想を、売上高1兆1,000億円、営業利益300億円、経常利益340億円、当期純利益160億円と見込んでおり、平成25年4月26日の公表値から変更していません。

なお、為替レートにつきましては、第2四半期以降1US\$=90円、1EURO=120円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	88,566	102,958
受取手形及び売掛金	138,251	144,310
有価証券	43,045	35,744
商品及び製品	6,259	6,587
仕掛品	8,983	11,802
原材料及び貯蔵品	20,117	20,743
その他	34,495	35,284
貸倒引当金	△436	△434
流動資産合計	339,282	356,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	79,006	80,307
機械装置及び運搬具（純額）	77,671	78,097
その他（純額）	48,238	49,890
有形固定資産合計	204,916	208,296
無形固定資産		
のれん	3,396	3,257
その他	1,094	1,047
無形固定資産合計	4,491	4,305
投資その他の資産		
投資有価証券	14,024	14,093
その他	21,409	20,735
貸倒引当金	△168	△169
投資その他の資産合計	35,265	34,660
固定資産合計	244,673	247,261
資産合計	583,955	604,258

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	141,790	147,931
短期借入金	20,802	19,499
1年内返済予定の長期借入金	21,047	20,245
未払法人税等	5,652	6,348
製品保証引当金	1,494	1,496
役員賞与引当金	262	102
その他	55,506	56,203
流動負債合計	246,557	251,827
固定負債		
長期借入金	83,108	85,739
退職給付引当金	28,375	28,781
役員退職慰労引当金	598	443
資産除去債務	298	300
その他	4,275	4,423
固定負債合計	116,656	119,689
負債合計	363,214	371,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	9,098	9,098
利益剰余金	189,273	194,926
自己株式	△4,675	△4,675
株主資本合計	202,096	207,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,233	1,481
為替換算調整勘定	△16,083	△11,959
その他の包括利益累計額合計	△14,849	△10,477
新株予約権	802	789
少数株主持分	32,690	34,680
純資産合計	220,740	232,741
負債純資産合計	583,955	604,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	277,587	292,503
売上原価	251,619	266,926
売上総利益	25,968	25,576
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	5,475	6,835
その他	10,265	11,142
販売費及び一般管理費合計	15,741	17,977
営業利益	10,227	7,599
営業外収益		
受取利息	399	365
持分法による投資利益	323	333
為替差益	—	1,973
受取保険金	24	2,387
その他	1,357	1,011
営業外収益合計	2,104	6,071
営業外費用		
支払利息	483	411
為替差損	1,041	—
その他	712	715
営業外費用合計	2,237	1,127
経常利益	10,094	12,544
税金等調整前四半期純利益	10,094	12,544
法人税、住民税及び事業税	4,264	4,901
法人税等調整額	△2,192	△1,863
法人税等合計	2,071	3,037
少数株主損益調整前四半期純利益	8,022	9,506
少数株主利益	1,594	2,001
四半期純利益	6,427	7,505

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,022	9,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114	235
為替換算調整勘定	△731	4,741
持分法適用会社に対する持分相当額	142	504
その他の包括利益合計	△704	5,482
四半期包括利益	7,318	14,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,996	11,878
少数株主に係る四半期包括利益	1,322	3,111

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	146,881	44,494	70,450	15,761	277,587	—	277,587
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,638	549	2,358	398	13,944	△13,944	—
計	157,520	45,043	72,808	16,160	291,532	△13,944	277,587
セグメント利益又は損失(△)	2,123	△76	8,469	△989	9,527	699	10,227

(注) 1 セグメント利益の調整額699百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	143,844	54,845	73,629	20,183	292,503	—	292,503
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,826	991	3,067	823	16,708	△16,708	—
計	155,670	55,837	76,696	21,006	309,211	△16,708	292,503
セグメント利益又は損失(△)	1,867	△153	7,108	△1,207	7,615	△16	7,599

(注) 1 セグメント利益の調整額△16百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

T Bカワシマ株式会社の株式取得による子会社化

当社は39%出資持分法適用関連会社であるT Bカワシマ株式会社の株式を平成25年7月19日に取得し、子会社化いたしました。

1. 株式の取得の理由

当社は、自動車用内装空間をトータルに開発するシステムサプライヤーとして、世界各地で事業活動を展開しております。T Bカワシマ株式会社は、輸送機器用のシートファブリック事業を専門に行う持分法適用関連会社で、ファブリックの開発から製造までを一貫して担当し、自動車、鉄道、航空機メーカーに供給しております。

今回、T Bカワシマ株式会社の経営体制をさらに強化するとともに、当該事業と当社の自動車用シート事業とが連携して市場競争力を高めるため、T Bカワシマ株式会社が第三者割当増資により発行する株式を当社が取得いたしました。

2. 異動する子会社(T Bカワシマ株式会社)の概要

(1)名称	T Bカワシマ株式会社	
(2)本店所在地	滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923番地	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 栗谷本 強	
(4)事業内容	輸送機器用内装材の製造販売	
(5)資本金	1,132百万円	
(6)設立年月日	平成21年12月	
(7)大株主及び持株比率	トヨタ紡織株式会社	56.7%
	株式会社川島織物セルコン	27.7%
	豊田通商株式会社	14.4%
(8)規模・業績	総資産額	10,811百万円
	純資産額	2,166百万円
	売上高	13,581百万円
	平成25年3月期の数値を記載したものです。	

3. 株式取得の時期

平成25年7月19日

4. 取得株式数、取得価格及び取得前後の所有株式の状況

(1)異動前の所有株式数	19,110株
	(議決権の数：19,110個)
	(議決権所有割合：39.0%)
(2)取得株式数	20,000株
	(議決権の数：20,000個)
(3)取得価格	1,285百万円
(4)異動後の所有株式数	39,110株
	(議決権所有割合：56.7%)